

生産出荷近代化計画の概要

野菜指定産地名	福島北部	指定野菜の種別	冬春きゅうり		
区 域	福島市、二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村				
指定年月日	昭和49年12月19日	計画変更年月日	平成29年3月14日		
関係農協名	ふくしま未来農業協同組合				
生産及び出荷の近代化に関する基本的構想	<p>冬春きゅうりの出荷は現在総出荷量1,534トンで、約90%がJA系統出荷である。今後も営農指導の強化等を講じながら、地域における単位収量並びに品質を高めてゆくとともに、恵まれた輸送条件を生かした販売体制を整備する。それら具体的な方策については下記のとおり。</p> <p>①土壌分析に基づく適正施肥と有機質肥料の利用による土づくり。                  ②優良品種導入による安定生産。                  ③生産履歴記帳による適正な栽培管理。                  ④化学肥料、農薬削減した栽培技術を検討し、環境保全型農業に取り組む。                  ⑤出荷規格の改良によるコスト削減、販売促進。                  ⑥相対取引の拡充。                  ⑦消費者へわかりやすい産地情報の提供。</p>				
各指標の現状と目標					
項 目		現在(平成26年)	目標(平成31年)	対比(%)	
作 付 面 積 (ha)		22	25	114	
生 産 数 量 (t)		1,744	2,052	118	
10a当たり生産数量 (kg)		7,788	8,241	106	
農 家 数 (戸)		354	356	101	
10a当たり総労働時間 (時間)		910	894	98	
出 荷 数 量	生食用	卸売市場向け (t)	1,525	1,573	103
		卸売市場以外向け (t)	9	10	111
	加工用	卸売市場向け (t)	0	0	-
		卸売市場以外向け (t)	0	0	-
	合 計 (t)		1,534	1,583	103
共 販 等 率 (%)		90	91	101	